



令和5年11月発行

『ご家族みんなで、読書タイムでも…』

校長 宮田 研郎

本県では毎年11月1日から7日までの一週間を、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」としており、名山小学校では2日に「音楽発表会」を開催しました。今年度は会場への入場人数を制限しなかったこともあり、多くの皆様に子どもたちの発表をご参観いただき、ありがとうございます。また、今年度は250名を超える本校の児童が応募した県民週間標語で、2名が見事、県での入賞を果たし、音楽発表会の中で鹿児島県教育委員会による表彰式を開催することができ、大変嬉しく思うことでした。

さて、この11月、本校では「読書月間」と銘打ちまして、多くの読書イベントを開催しました。13日の昼休みは高学年による「ビブリオバトル大会」でした。「ビブリオバトル」とは、自分の好きな本を友達にお薦めする「書評合戦」です。バトラーと呼ばれる発表者たちが本の魅力を5分間（今回は3分）で紹介し合い、参加者全員で「一番読みたくなった本」（いわゆる「チャンプ本」）を決めるといった読書活動になります。私はこれまで高校生による鹿児島県大会に何度か参加していましたので、ビブリオバトルを小学校で行うのは難しいのでは…と思っていました。しかし、5名の小学生バトラーはお気に入りの本を上手に紹介し、会場の参加者からも多くの質問が出され、改めてビブリオバトルの素晴らしさを感じる時間となりました。そして、16日は朝に「読書タイム」がありました。この日は、「先生による読み聞かせ」の日。今回、私は5年1組の担当でした。紹介した本は「草木とみた夢・牧野富太郎ものがたり」という伝記本。タイトルからお分かりでしょうが、毎朝放映されていたドラマの主人公にもなった人物の物語です。草花を愛し、草花の魅力を伝えることに情熱をそそぎ、困難に見舞われながらも独学で日本初の本格的な植物図鑑を作り上げ「日本の植物学の父」と呼ばれた牧野氏の生き方は、子どもたちにどう映ったのでしょうか。学校の図書館にはたくさんの伝記本があります。偉人について知ること、それは、時代も異なり生き方も異なる人物の人生を知ることであり、これからの自分の生き方について深く考える機会にもなるかと思えます。伝記本も子どもたちに読んでもらいたいジャンルですね。また、読書月間では図書館に「先生のおすすめの本コーナー」が設置されました。私は小中学校時代の愛読書であった「星新一のショートショート集」を紹介しました。本校にも著者の作品が多く並べられており、先日、久しぶりに手に取り中をめぐると、子どもの頃の思い出のスイッチが入り、当時の自分の姿が目に見えようでした。読書って、とても楽しいものですね。

時には夜、テレビを消して、ご家族みんな一緒に読書タイムなどはいかがですか。

たくさんの来校 ありがとうございます。

11月1日から始まりました県民週間でしたが、期間中、たくさんの方に来校いただき、誠にありがとうございました。

期間中は、自由参観や音楽発表会を御覧いただきましたが、どの子どもも通常より張り切って取り組んでいたかと思えます。保護者や地域の方の眼差しは、子どもたちの活動のエネルギーになります。これからも、温かく見守っていただければ幸いです。



また、音楽発表会の1部と2部の間には、県教育委員会教育委員においでいただき、「学校賞」と「個人賞」の2人に直接表彰をしていただきました。

学校賞は、より多くの子どもたちが作品づくりに取り組んだかで評価され、今回受賞することができました。標語の内容もよいものが多かったのではないかと思います。

さて、個人賞は「入選」に2人の児童の作品が選ばれましたので、紹介します。

- 子どもが「大きくなったね。」地域の方からうれしい言葉（4年）
- マスクなしキラキラえがおを見にきてね（2年）

修学旅行

20日（月）から2日間、6年生が熊本に修学旅行に行ってきました。

1日目は、熊本城や城彩苑、田原坂で歴史を学び、2日目はグリーンランドで友達と思い切り遊びまわりました。

2日間ともとても天気が良く最高の思い出ができました。



宿泊学習

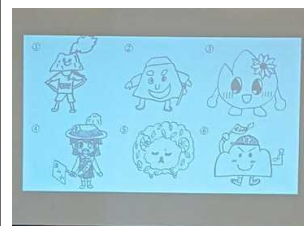
修学旅行から2週間前に、5年生が少年自然の家で宿泊学習を実施しました。

アスレチックをしたり、ウォークラリーをしたりと、自然の中で体を動かして、楽しみました。

夜にはキャンドルセレモニーを行いました。灯を見ながら、一日のことや家族のことに思いを巡らす、よい時間となりました。



児童総会

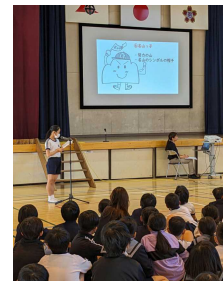


15日の児童総会では、「あいさつについて」と「名山小キャラクターを決めよう」の2点について話し合いを行いました。

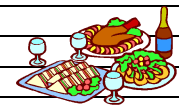
本校の課題であるあいさつは、年度当初に計画委員会が示した目標「相手の目を見て 相手に聞こえる声の大きさで あいさつをしよう」に対して、取組の反省や気付いたこと等を話し合いました。

子どもたちもあいさつの大切さを理解しながらも、なかなかできない自分たちがいるというの分かっており、今後どのようにしていくか建設的な意見を出していました。

また、「キャラクターを決めよう」では、公募した中の最終選考に残った6つのキャラクターについて、作者一人一人がその特徴をみんなの前で説明しました。この説明を聞いて、各学級で1点を選び、得票が1番多かったキャラクターが名山小のキャラクターとして選ばれます。



12月の行事予定		
日	曜	行 事 名
1	金	開校記念城山登山競走 学級PTA 記名チェック
2	土	
3	日	
4	月	学期末特別校時開始（～23日）
5	火	
6	水	記名チェック
7	木	
8	金	委員会活動
9	土	土曜授業 JRC 募金
10	日	校区ふれあいグランドゴルフ大会
11	月	
12	火	
13	水	学校運営協議会 記名チェック
14	木	グリーンタイム
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	記名チェック
21	木	シャッターラッピング感謝状贈呈式
22	金	終業式 大掃除
23	土	冬季休業（～1/8）
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	仕事納め
29	金	年末休暇
30	土	
31	日	



名山小キャラクター決定!

各学級で投票した結果、5年生の児童が描いたキャラクター「エナジー」が選ばれました。

エナジーには、桜島のかざり、あいさつ運動のたすき、登校班の旗、かわいい制服など名山小学校の特徴をふんだんに取り入れられています。

これから様々な場面で、エナジーに出会えることと思います。どうぞよろしくお願ひします。



「エナジー」

「人権の花」運動閉会式

半年間にわたって取り組んだ「人権の花」運動の閉会式がありました。

子どもたちの心にひまわりの花は咲いたでしょうか。思いやり溢れる名山小に期待します。

